

# 主な新規事業(ユニーク事業)

担当課	事業名	事業費(万円)	事業内容	款名
企画財政課	ひかり音頭普及活動補助金	34	昨年度制作されたひかり音頭の普及活動のため、各集落に補助金を交付します。	総務費
	情報管理事業	350	従来、納税額の計算等の電算業務は海匠地区2市5町で共同処理していましたが、平成2年度からは町単独でコンピューターを導入する予定であり、その準備に要する経費です。	〃
税務課	不動産鑑定委託	55	固定資産税の基礎となる土地の評価額をより適正に算出するために、業者に土地鑑定を依頼します。	〃
住民福祉課	老人福祉電話設置事業	34	ねたきり老人(2人)の方のお宅に電話を設置し、生活に不便がきたさないように図ります。	民生費
保健衛生課	下水道エリアマップ作成委託	150	将来の下水道設置に備え、下水道設置計画の基礎資料とするため、町のどの地域に下水道を設置するべきであるかというような地図の作成を委託します。	衛生費
	生ごみ堆肥容器設置事業補助金	69	家庭内での生ごみ処理を容易にするため、生ごみを堆肥化させる容器の購入について、40%を補助します。	〃
産業課	秋冬ねぎ価格安定対策事業補助金	200	現在国の産地指定を受けている秋冬ねぎは、2,000トン出荷されています。このうち、価格補償制度に加入しているものは800トンにすぎませんので、より多くの秋冬ねぎが価格補償制度に加入できるよう、生産者負担を軽減する補助金です。	農林水産業費
	廃プラスチック回収センター設置補助金	120	白浜農協に設置される予定の園芸用の廃プラスチックの回収センター設置に対する助成措置です。	〃
	サケ調理普及活動補助金	10	栗山川のサケの親魚の活用を図り、将来、光町の特産品となるような調理方法等を研究するための補助金です。	〃
建設課	直営舗装事業	4,100	各集落から舗装することについての要望の強い足元道路について、町から資材を支給し、町民の方々自らの手で道路を舗装する事業です。	土木費
教育課	外国人講師招致事業	432	国際化に備え、英語の学力向上と国際感覚を養うことを目的に外国人青年を光中学校へ招へいし、英語教育の充実を図ろうとするものです。	教育費
	奨学資金給付事業	45	経済的に恵まれない高校生を対象に、1人あたり入学時に3万円、月額1万円を支給し、立派に卒業した時には奨学金の返還義務を負わないとする制度です。	〃
	小・中学校パソコン導入事業	1,700	中学校に、パーソナルコンピューターを46台設置し、コンピューターを利用した教育を行います。コンピューター導入に伴う教室の改造も行います。また、各小学校には、パーソナルコンピューターを2～3台設置し、教員の学習指導に役立てます。	〃
	教職員海外研修補助金	60	従来、教職員の県外研修を補助していましたが、今年度は海外研修についても補助します。研修人数は2名を予定していますが、海外でホームステイをし異文化を吸収することにより、これからの教育が充実するものと期待されます。	〃
町民館	青少年海外派遣事業	220	前年度にひき続いて15歳以上24歳までの青少年を海外に派遣いたしますが、本年度は派遣人数を10名に増加し、タイの農業、シンガポールの工業を視察し、将来の光町を担う青少年の視野を広げようとする事業です。	〃